

福井市中心市街地活性化基本計画

賑わいのあるまちづくりを目指して

平成19年11月～平成25年3月



これからの 福井市のまちづくり

COMPACT CITY

1

福井市の人口が減少していきます

- 福井市の人口は、今後も減少傾向が続くと予想されます。
- 将来的に、市街地の空地、空家が増えることにより、人口密度が低下し、まちの活力が失われ、コミュニティの維持が難しくなります。

2

都市機能の郊外化が進んでいます

- モータリゼーションの進展により、住宅、商業機能、公共施設などの都市機能の郊外化が進んでいます。
- 都市機能の郊外化により、過度に自動車に依存した生活となり、交通弱者にとって生活しにくいまちになっています。

3

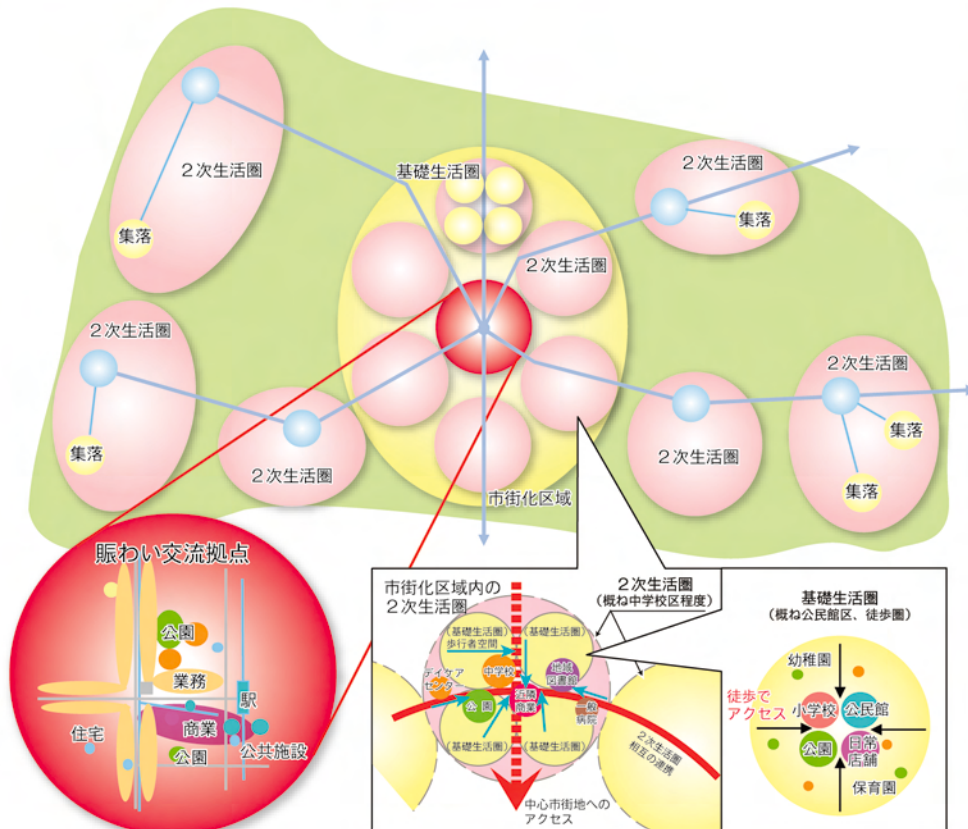
福井市の魅力が低下しています

- 中心市街地では、事業所数や商品販売額、歩行者通行量などが減少し、都市機能の低下を招いています。
- このままでは、県都の玄関口としての魅力が低下し、「顔」の見えないまちになってしまいます。

今後、人口減少や少子・高齢化社会が進展していく中で、快適な都市環境と市民生活の利便性の向上を図るため、

福井市では、**コンパクトなまちづくり**を進めていきます。

目指す都市づくりのイメージ図



1 賑わいのある中心市街地

- ・ 魅力ある「県都の顔」をつくる
- ・ 商業、業務、文化等の広域的な都市機能を集積する
- ・ 自然、歴史を活かした都市環境を形成する

2 誰もが移動しやすい公共交通

- ・ 公共交通の乗り継ぎを便利にする
- ・ 公共交通の乗りやすさを向上させる
- ・ 歩行者や自転車が通行しやすい環境を整備する

3 地域コミュニティを大切にすまち

- ・ 自然や歴史、文化など地域の個性を大切にす
- ・ 日常的なサービスは歩ける範囲に揃えていく
- ・ 地域コミュニティによる自律的な地域づくりを支援する

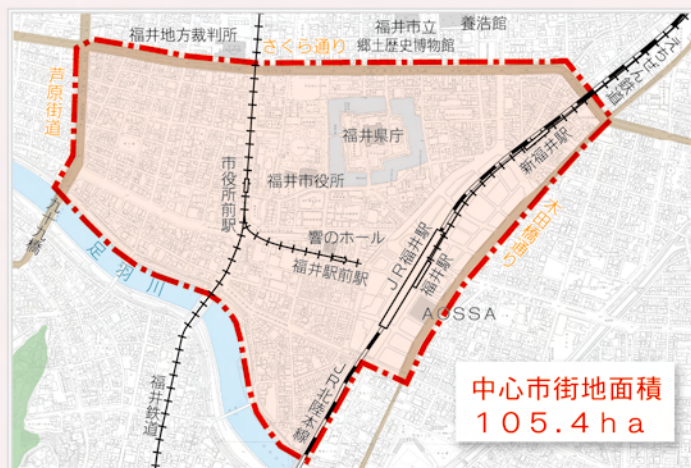
コンパクトなまちづくりに向けた第一歩として、賑わいある中心市街地の形成のために

福井市中心市街地活性化基本計画を策定しました

中心市街地の活性化に取り組んでいきます

中心市街地の区域と計画期間

- 中心市街地の区域は、JR福井駅周辺の西側の市街地を中心とした区域(約105.4ha)です。
- 計画期間は、平成19年11月から各種活性化事業の効果が現れると考えられる平成25年3月までの5年5ヶ月です。



中心市街地活性化の方針

多様な手段で行動ができる交通体系の維持・強化を図る

- 鉄道やバスなどの公共交通機関が集積している特性をさらに活かし、JR福井駅を中心とした交通結節機能の強化と公共交通機関の利便性向上を図ることにより、誰もが来街しやすい交通体系の維持・強化を図っていきます。

まちなか居住を^{たの}しむ定住を促進する

- ファミリー層の居住ニーズを的確にとらえた居住施策を進め、足羽川、足羽山などの自然景観や都市の利便性など中心市街地の魅力を活かすことにより居住者を増やしていきます。

にぎわい交流空間の形成を図る

- 繊維などの「地場産業」、「観光」、「なぜか長寿」、「食」などのキーワードに代表される福井らしさを活かしながら、多くの人々がビジネス、買い物、観光など多様な目的で来街する機会を創出していきます。
- 電車通りを中心とした「歩行者動線軸」上のAOSSAや響のホール、西口中央地区の再開発などの拠点施設の魅力を向上させ、拠点間の連携を高めることにより、賑わいを創出していきます。

福井駅を玄関口とする自然と歴史が調和した魅力ある都市環境を創出する

- 足羽川、足羽山の自然景観や福井城址、北の庄城址などの歴史を活かした景観の演出や、公共空間のライティングによる夜間景観の演出に取り組むことにより歩いてみたくなる都市環境を創出していきます。

中心市街地活性化の目標

中心市街地の活性化を図るため、3つの目標を掲げ数値目標を設定し達成に向け取り組みます。

target 目標 1

訪れやすい環境をつくる(出会い)



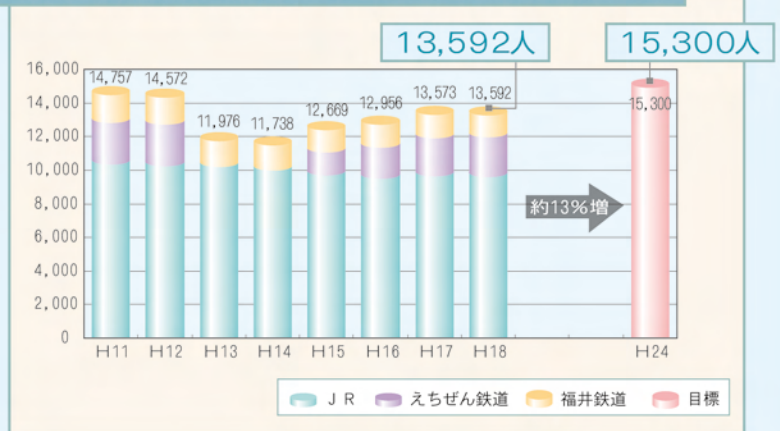
働く場や買い物をする場としての魅力を高め、公共交通の利便性を高めることにより、誰もが訪れやすい環境をつくります。

公共交通機関乗車数(鉄道1日平均)

数値目標 **15,300人**

5年間に約**13%**増を目指します

公共交通機関乗車数(鉄道1日平均)の動向と数値目標



資料：JR、えちぜん鉄道、福井鉄道調査及び目標値

target 目標 2

居住する人を増やす(暮らし)



多様な都市機能や自然、歴史・文化資源が集積している特性を活かした居住環境を提供することにより、居住する人を増やします。

居住人口

数値目標 **5,200人**

5年間に約**16%**増を目指します

居住人口の動向と数値目標



資料：住居基本台帳調査及び目標値

target 目標 3

歩いてみたくなる魅力を高める(遊び)



商業、文化施設が集積している特性を活かし、その魅力をさらに向上させることにより、賑わいを創出し歩いてみたくなる魅力を高めます。

歩行者・自転車通行量

数値目標 **52,500人**

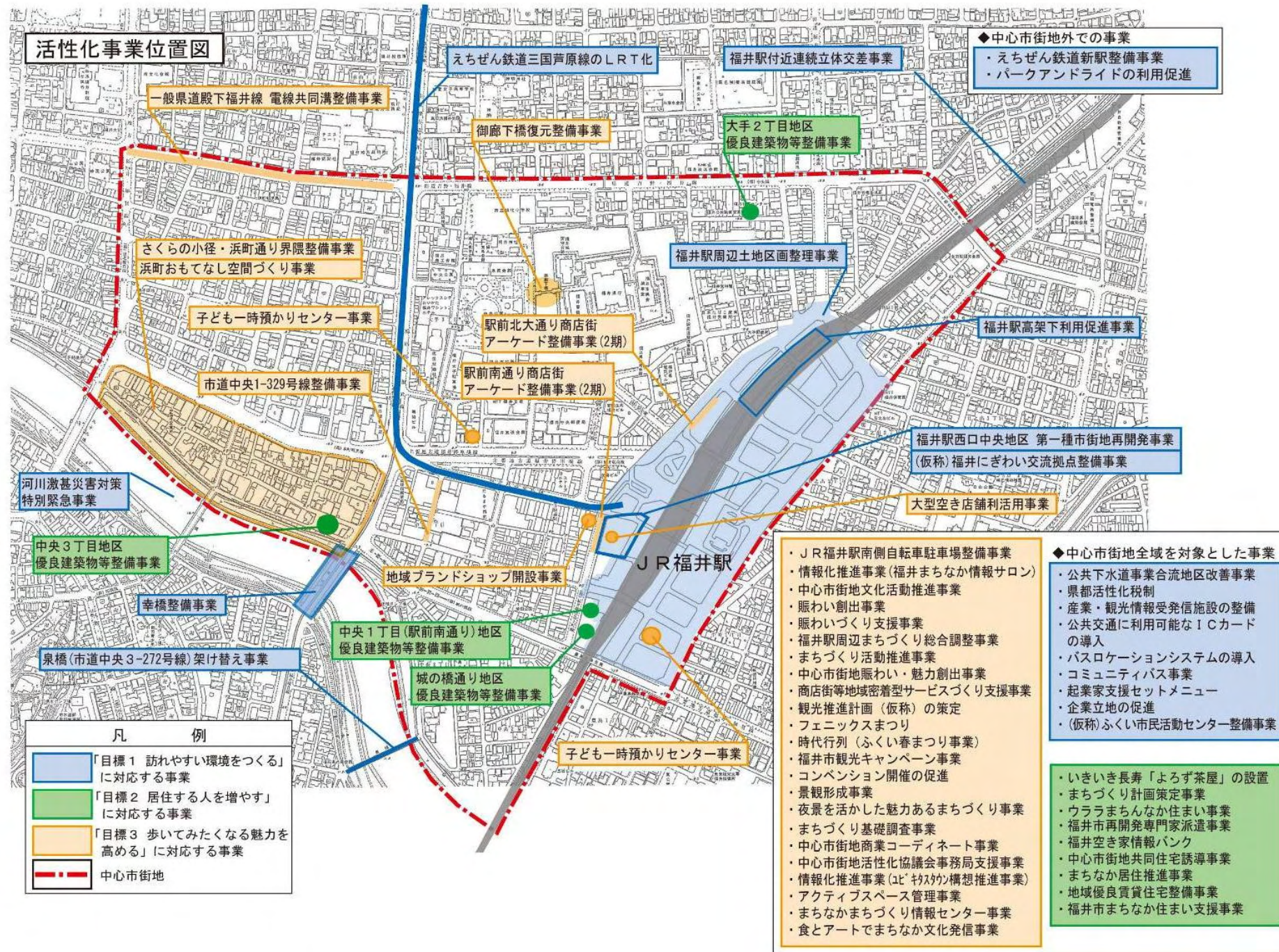
5年間に約**21%**増を目指します

歩行者・自転車通行量の動向と数値目標



資料：まちづくり福井(株)調査及び目標値

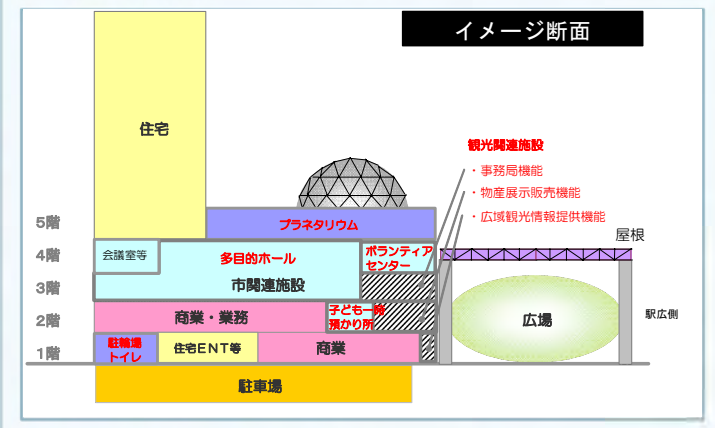
中心市街地の活性化を目指して — 事業位置図 —



target 1 目標1 に対応する主な事業

1 福井駅西口地区第一種市街地再開発事業

県都の玄関口にふさわしい「にぎわい交流拠点」とするために、交流・商業・宿泊・居住等の集客力のある機能を導入していきます。



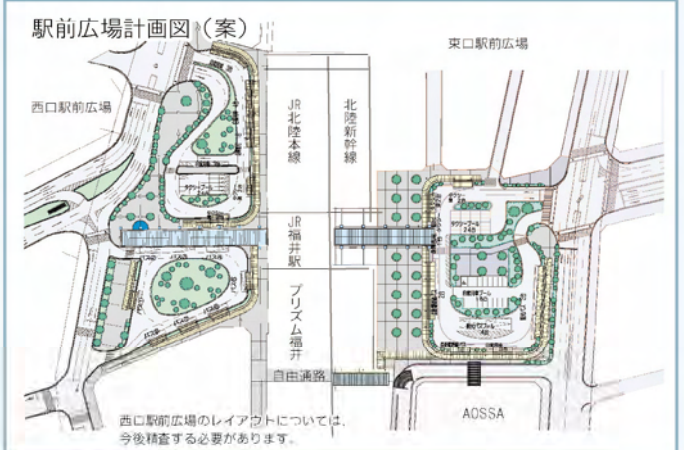
2 えちぜん鉄道三国芦原線のLRT化

えちぜん鉄道三国芦原線をLRT化することにより、誰もが乗りやすく、また、相互運行により乗り換えせずに移動ができます。



3 福井駅周辺土地区画整理事業 (西口、東口駅前広場)

福井市、及び中心市街地の玄関口として、駅前広場を整備することによって、交通結節機能の強化を図ります。駅前広場を整備することにより、電車、バス等への乗り継ぎが便利になります。



4 幸橋整備事業

交通渋滞の解消など交通環境の改善を図り、中心市街地へのアクセス性を高めます。



5 コミュニティバス事業

中心市街地へ訪れる手段として、コミュニティバス「すまいる」を運行することにより、来街者の増加を図ります。



6 県都活性化税制

民間の新たな投資を促していくために、中高層(4階建て)の建物の新築、増改築に対して固定資産税の軽減を行います。

target 目標 2 に対応する主な事業

7 8 優良建築物等整備事業

中央1丁目、3丁目に高層住宅を整備することにより、まちなかへの居住を促進します。



優良建築物等整備事業実績
(施工事例/中央3丁目)

9 ウララまちなか住まい事業

良好や住宅への建設補助や購入者への支援することにより、まちなかへの居住を促進します。



ウララまちなか住まい事業
(施工事例/中央2丁目)

target 目標 3 に対応する主な事業

10 さくらの小径・浜町通り界限整備事業

11 浜町おもてなし空間づくり事業

通りの景観整備によりおもてなしの空間づくりを行うことで、浜町界限の回遊性の向上を図ります。



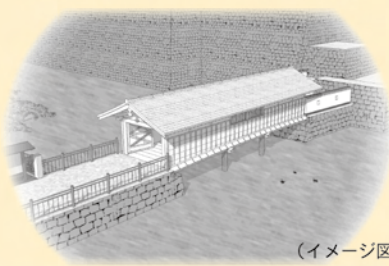
15 子ども一時預かりセンター事業

子育て世代のショッピングや生涯学習参加への負担を軽減し、中心市街地への来街機会を増やします。



14 御廊下橋復元整備事業

御廊下橋を復元することによって、福井城址の歴史的な価値を高め、まちなかの魅力を向上させていきます。



(イメージ図)

12 賑わい創出事業

13 賑わいづくり支援事業

イベント等の実施やイベント等の支援をすることにより、賑わいを創出します。



16 フェニックスまつり

福井市を代表するこれらのイベントにより、市民や観光客の来街機会を増やします。



17 時代行列



18 夜景を活かした魅力あるまちづくり事業

夜間の賑わいを創出していくために、公共空間などのライトアップを図ります。



JR福井駅

中心市街地活性化を推進していく体制づくり

中心市街地の活性化を推進していくために、多様な関係者の参画のもと福井市中心市街地活性化協議会を設立し、基本計画の推進に向けた協議の場として活動しています。



協議会の役割

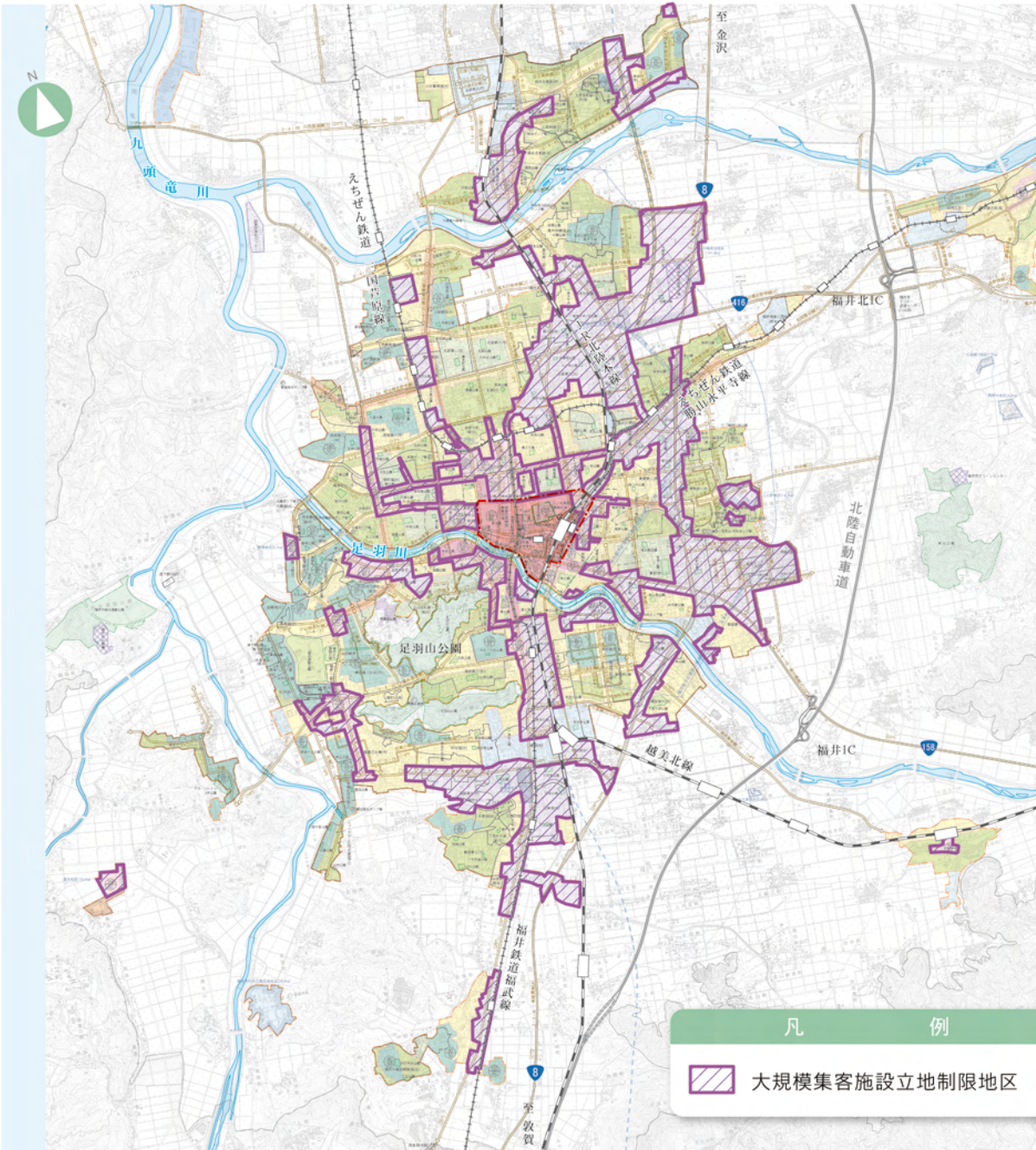
- 中心市街地活性化基本計画に対する意見提出
- 中心市街地活性化の推進に向けて必要な事項についての協議
- 民間の中心市街地活性化事業計画についての協議

フォローアップ

それぞれの目標の達成状況や、目標の達成のための事業の進捗状況については適宜把握し、必要に応じて目標達成への措置を講じていきます。

大規模集客施設[※]の立地規制について

福井市では、コンパクトなまちづくりを進めるため、近隣商業地域、準工業地域を対象に、大規模集客施設の立地の制限を行います(特別用途地区の指定)。



概要	地区の種類	大規模集客施設制限地区
	面積	約1,500ha(福井市における市街化区域面積の約32%)
	その他	福井市のすべての準工業地域及び近隣商業地域における大規模集客施設の立地に対して規制します。 ※大規模集客施設とは、延床面積1万㎡以上の映画館、演芸場、観覧場、又は店舗、飲食店、展示場、遊技場、勝馬投票券販売所、場外車券売場などが対象となります。

問い合わせ先 **福井市役所 都市戦略部 コンパクトシティ推進室**

〒918-8511 福井市大手3丁目10番1号

TEL: 0776-20-5454 FAX: 0776-20-5764 E-mail: compact@city.fukui.lg.jp